

短時間・均一・適温・確実・クリーン軟化を実現!!

マイコン式咬合堤軟化器

# DT-200D なんちゃん2

- 短時間/約10秒で軟化が完了します
- 均一/任意の深さまで均一に軟化します
- 適温/適温軟化は患者に不快感・不安感を与えません
- 確実/患者の噛み過ぎによる失敗がありません
- クリーン/ワックスの異臭・たれはありません



従来方式



# 短時間・均一・適温・確実・クリーン軟化を実現!!

“なんちゃん2”は義歯を製作する過程で、ワックス咬合堤を軟化する装置です。

従来はワックススパチュラを加熱し、繰り返し軟化させていましたので3～5分の時間を費やしていました。又、高温のスパチュラで行なう事が多く、診療室内に異臭を放ち患者に不快感を与える事がありました。

“なんちゃん2”はこれらの問題点を全て解決いたしました。特殊ハニカム加熱部とマイコンによる温度制御により、任意の深さまで、即座に均一・適温な軟化が可能でパーフェクトな咬合採得が得られます。又、環境に対しても、ワックスの異臭・たれから開放されます。

## 咬合堤軟化手順 / How To Use

**A** ハニカムに咬合堤を押し当てて軟化させます。設定温度は160℃を目安としてください。



**B** 位置をずらし、角度を変えたりして2, 3回ハニカムに押し当てます。



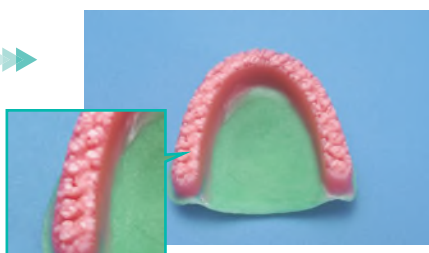
**C** 基礎床が当たる場合はハニカムの端を使用して軟化させてください。



**D** パーシャル咬合堤の場合は石膏模型からはずして軟化してください。



**E** 【軟化完了】均一に軟化された状態です。



## 咬合平面板 (別売) を用いたその他の用途

ハニカムの上に咬合平面板 (DF-100) を置きます。咬合平面の作成は、咬合堤をDF-100の上で円を描くように動かし、ワックスを溶かして高さを調整します。パラフィンワックスの軟化は、DF-100の上に4つ折りのティッシュを置き、その上にパラフィンワックスを置いてください。

■ 咬合平面の作成

■ パラフィンワックスの軟化



## 仕様

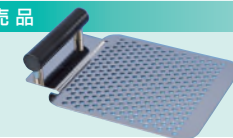
電源	AC100V±10% 50/60Hz
消費電力	300VA
温度表示	3桁デジタル表示
温度設定範囲	120～180℃ 1℃単位
使用環境	0～40℃ 30～90% (但し結露なきこと) 高度2,000m以下
ブザー音量	切、小、中、大
ブザー周波数	8種類から選択
軟化有効寸法	85x95mm
立ち上がり時間	常温から180℃まで約2分30秒
安全装置	温度ヒューズ、過電流ヒューズ
外形寸法	W160xD220xH135mm
質量	約1.6kg

販売名	DT-200D
一般的名称	歯科材料加温器
分類	一般医療機器
医療機器届出番号	26B2X10018000008



別売品

Optional



咬合平面板 DF-100

※外観・仕様については予告なしに変更する場合があります。

製造販売元 製造販売業 許可番号 26B2X10018



エア・ウォーターグループ  
**デンケン・ハイデンタル 株式会社**

本社：京都市南区吉祥院石原京道町24番地3

西日本支店

東日本営業所

九州営業所

☎075-672-2118 ☎03-3969-8000 ☎092-710-5360

代理店